

主催：日本精神保健社会学会



日本精神保健社会学会 第1回「認定精神保健社会士」資格研修
職場におけるメンタルヘルスコンサルタント養成プログラム（1級）

諏訪セミナー

2級資格を取得したい方も参加でき、単位が取れます。

日本精神保健社会学会認定資格指定研修事業



「認定精神保健社会士（メンタルコンサルタント）」の目的

精神保健に関わるコンサルテーション、コーディネーター、アドバイザーなどを担う専門家を養成し、内外のメンタルヘルスに関する研究・教育・臨床に貢献する。

特に、メンタルヘルスコンサルタント1級は現場でメンタルヘルス教育ができたり、相談にも応じられる能力を身につける。

研修内容：2008年5月24(土)・25日(日)

1日目：5月24日(土)

- (12:30～) 受付 オリエンテーション
(13:00～15:00) 「コンサルタント概論」
筑波大学大学院 教授 宗像 恒次
(15:15～17:15) 「職場のメンタルヘルス
- アセスメントの仕方 -」
(社)オリエタル労働衛生協会 メンタルスマジック・サポートセンター
所長 栗原 壯一郎
夕方より懇親会（予定）

2日目：5月25日(日)

- 朝のウォーキング（散歩）
(9:00～12:00) 「コンサルタントとしての
聴く力と伝える力のワークショップ」
東京メンタルヘルス・アカデミー カウンセラー
所長 武藤 清栄
(13:00～15:00) 「自己変容のための
ワークショップ」
筑波大学大学院 教授 宗像 恒次

会場：RAKO 華乃井ホテル（予定）

〒392-0022 長野県諏訪市高島 2-1200-3

TEL/0266-54-0555 FAX/0266-54-0777

「上諏訪駅」から車で約5分

参加費：

学会員 23,000 円、一般 26,000 円

宿泊代、食事（1日目夕食、2日目朝食）などを含んでいます。交通費は別途かかります。

持ち物：

タオル持参（ワークショップの際に使用します）

参加定員：15～20名程度

詳細について現在検討中ですので、内容等を変更する場合がございます。ご了承願います。

お申し込み・お問合せ

事務局までご連絡ください。

日本精神保健社会学会 事務局

The Japan Association of Mental Health Sociology

【HP】 <http://mhs2002.hp.infoseek.co.jp/>

【E-mail】 jamhs1993@yahoo.co.jp

〒171-0021

東京都豊島区西池袋 2-39-8 ローズベイ池袋ビル 3F

東京メンタルヘルス・アカデミー内

TEL：03(3986)3220

FAX：03(3986)3240



学会認定メンタルヘルスコンサルタント2級養成プログラム単位表

必修	精神保健社会学入門	3		リスニング実習	1
必修 選択科目 (5単位以上)	臨床社会学入門	1	選択 実習科目 (8単位以上)	アサーション実習**	1
	臨床心理学入門	1		小集団技法実習*	1
	社会病理学入門	1		構成的グループエンカウンター実習	1
	精神保健学	1		リーダーシップ実習	1
	わかる精神科診断と精神薬理	1		自己カウンセリング実習*	1
	脳と心の生理学*	1		組織開発実習	1
	カウンセリング学	1		自己決定支援カウンセリング実習(Basic)**	2
	社会心理学入門	1		行動変容支援カウンセリング実習(Advance)**	2
	組織社会学入門	1		SATイメージ療法実習(Master)**	2
	臨床人類学入門*	1		カラーセラピー実習*	1
選択 講義科目 (5単位以上)	キャンペーン・イベント論	1	アロマセラピー実習*	1	
	e-メンタルヘルス論	1	リラクゼーション実習	1	
	ストレスマネジメント論*	1	ディベート実習**	1	
	交流分析からみる人間関係論*	1	プレゼンテーション実習	1	
	コーチング学	1	キャリアコンサルティング実習	1	
	コンサルティング学	1	その他	1	
	死生学*	1			
	セクシュアリティ論	1			
	コラボレーションネットワーク論	1			
	精神保健社会学関連論文提出	2			
必修 選択科目 (2単位以上)	その他	1			
	心理検査法	1			
	社会調査法	1			
	質的研究法	1			
	パス解析・共分散構造分析法*	1			
	疫学方法論*	1			
	評価尺度作成法*	1			

* 印 日本保健医療行動科学会共同研修事業
(<http://homepage1.nifty.com/jahbs/>)

** 印 ヘルスカウンセリング学会共同研修事業
(<http://www.asahi-net.or.jp/~yt5t-mnkt/>)

学会の活動目的

メンタルヘルスの背景となる社会・文化的構造と変動を、社会学的な視点から研究をすすめて、世論の形成に寄与し、社会的貢献を果たします。
大会やイベントにワークショップ形式を導入し、学会の運営に会員が積極的に参加します。国際的にも仲間作りをすすめていきます。
建前を排し、本音で語り合える仲間や研究グループを形成します。
社会学を専攻する学生達に、夢を与えるような仕事をします。
大会やイベントごとに論文や本などをまとめて出版し、成果を社会に還元していきます。

認定精神保健社会士(メンタルヘルスコンサルタント)について

「認定精神保健社会士」認定証の授与

日本精神保健社会学会より「認定精神保健社会士2級」の認定証を授与する。

・認定要件

修了時25単位以上(選択要件あり)取得後、学科・面接試験合格によって「認定精神保健社会士2級」が授与される。

* 受講料 講義：1単位(学会員3,000円 一般4,000円)

実習：1単位(学会員5,000円 一般6,500円)

* 1単位(講義90分、実習180分以上)

* この他に試験料、認定登録料が必要となります。

「認定精神保健社会士1級」の認定証を授与する。

・認定要件

「名誉精神保健社会士」(担当教官)の指導のもとにメンタルヘルス事業のテーマを特定し、事業試行を行って活動報告論文をまとめる。

次回開講日時・場所(予定)

第15回資格研修 2008年3月頃 実施予定

第3回資格認定試験 2008年7月頃 実施予定

詳細は、事務局まで

お問合せください